



NEWS RELEASE

2013 年 8 月 13 日

## シリコンラボ、次世代の新 TV チューナ・ファミリ「Si21x7」ファミリを発表

TV 向けシリコン・チューナ IC の出荷実績 2 億個を達成した同社が、業界最先端の TV チューナの発表で、市場優位性を強化

卓越したアナログ設計技術で、高性能ミックスシグナル IC を設計・販売するシリコン・ラボラトリーズ社(本社: ミネソタ州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下: シリコンラボ)は、世界中のあらゆる地上波およびケーブル・テレビ規格をサポートし、業界最高のパフォーマンスと集積度、最低限のシステム・コストを実現する新製品のシリコン TV チューナ「Si21x7」ファミリを発表しました。Si21x7 チューナ・ファミリは、シリコンラボが過去 5 世代にわたり特許を取得してきたアーキテクチャの強化と、現時点で 2 億個を超えるテレビ向けシリコン・チューナ・ユニットの販売実績が示す、市場で実証済みの卓越した製品の全体性能を、テレビ及びセットトップ・ボックス(STB)メーカーに提供します。Si21x7 ファミリは、ハイブリッドのアナログ/デジタル iDTV、アナログのみの TV、ポータブル TV、DVD およびブルーレイ・レコーダ、そして地上波およびケーブル STB に最適化された 5 種類の製品で構成されます。

現在、Si2177/57/47/37/27 は、4 mm x 4 mm 28 ピン QFN パッケージで、サンプルおよび量産数量で提供中です。Si21x7 ファミリは 10,000 個時の単価が 0.85 米ドルから。また、TV および STB アプリケーション向けに、シリコンラボの TV チューナを評価する包括的なプラットフォームを提供する評価キット Si2177-A-EVB、Si2157-A-EVB、Si2147-A-EVB、および Si2137-A-EVB は、それぞれ 395 米ドル(メーカー希望小売価格)です。Si21x7 TV チューナの詳細や、サンプルおよび開発ツールのご注文については [www.silabs.com/pr/tv-tuner](http://www.silabs.com/pr/tv-tuner) をご参照ください。

Si21x7 ファミリは、テレビおよび STB メーカーが当社に期待するこれまでと同様のクラス最高の感度と選択性能をご提供するのをはじめ、部品(BOM)コスト及び消費電力の低減と主要な分野の性能が向上しました。また、全帯域における雑音指数(NF)、特定の NF のリターン・ロス、地上波の干渉波が存在する場合やフルロード状態やティルト状態のケーブル・スペクトラムにおけるチャンネル選択性、拡張 RF 入力電力範囲にわたる線形性が向上しました。これらの主要分野の改善により、幅広い現場条件で地上波またはケーブル放送の受信性能が向上し、シリコンラボ TV チューナの競合ソリューションに対するパフォーマンス・メリットがさらに強化されました。

高度に集積された Si21x7 ファミリは、大量生産時の BOM コストを最低限に抑えるよう設計されています。競合他社のシリコン TV チューナと異なり、Si21x7 ファミリの RF 入力に外付けの平衡不平衡変換器(Balun)を付ける必要はなく、パフォーマンスの低下なしにシステム・コストと複雑性が大きく低減されます。さらに、Si21x7 TV ファミリは、トラッキング・フィルタ用インダクタをすべて内蔵しており、基板設計の重要な検討事項である高い電源リップル耐性が組み込まれているため、誘導性の電源フィルタリングが不要です。また、パワーオン・リセット・モニタを内蔵しており、理想的な 3.3V 単電源で動作するので、システム・コストをさらに削減できます。加えて、TV モジュール設計

にとって重要な、ESD 保護回路とピン上のパフォーマンスの向上により、高価な ESD ダイオードが不要になり、高い ESD 耐量を必要とするティア 1 TV モジュールの BOM コストを節約することができます。500mW 未満という超低消費電力動作を誇る Si21x7 TV ファミリを使用することで、TV や STB メーカーは製品の消費電力を最低限に抑え、Energy Star や他のエネルギー効率に関する規格に準拠できるほか、TV チューナの低消費電力化により電源要件と熱要件が緩和され、マルチチューナ設計が単純化されます。

家庭に Wi-Fi や LTE 通信が普及するのに伴い、テレビの設計時にテレビ受信に干渉する可能性がある、これらの RF 信号を除去するための TV チューナの能力に対する関心と重要性が高まっています。Si21x7 TV ファミリのアーキテクチャはこのニーズに対処し、外付けのフィルタ部品を追加することなく、Wi-Fi や LTE 信号を高度に除去できます。このように、Wi-Fi/LTE 信号耐性を内蔵している Si21x7 チューナは Wi-Fi および LTE 無線を内蔵するスマート / ネット対応テレビへの最適なソリューションといえます。

シリコンラボの Si2157 および Si2127 TV チューナは、IF 出力におけるノイズ・フロアが極めて低いため、オーディオ / ビデオ SoC のアナログ復調器出力において業界をリードするビデオ S/N 比(SNR)を実現し、アナログ放送受信時に明瞭かつ鮮明で精細な画像を描画できます。拡張 RF 入力電力範囲における線形性が向上したことで、ケーブル・モード受信で最も重要な仕様であるキャリア対複合 2 次歪み率(CSO)と複合 3 次歪み率(CTB)も改善されました。

シリコンラボのすべての TV チューナ製品と同様に、Si21x7 ファミリは、アナログ TV 用の NTSC、PAL 及び SECAM、デジタル TV 用の DVB-T2/C2/T/C、ISDB-T/C、ATSC/QAM、および DTMB を含む全世界の TV 放送規格をサポートしています。さまざまなシステム・アーキテクチャに TV チューナを極めて柔軟に適合させられるよう、Si21x7 ファミリの全製品はピン互換を保持し、単一のソフトウェア API を共有しています。この互換性により、デジタルとアナログ両方のマルチ TV や STB アプリケーションに対応する単体モジュールまたは PCB 設計が可能です。Si21x7 TV チューナ ファミリは、Si21x8 ファミリともピン互換かつ API 互換であり、従来のお客様もハードウェアの変更や小さなソフトウェア更新を行うことなく円滑に移行できます。

シリコンラボでブロードキャスト製品担当バイスプレジデント兼ゼネラル・マネージャを務める James Stansberry はこうコメントしています。「2009 年に当社初の TV チューナを発表して以来、2012 年に記念すべき 1 億ユニット出荷を達成し、それから 1 年後の現在では 2 億ユニットを超える製品を出荷しました。これは、どの競合他社も追従できない急速な市場の獲得です。ビデオ・チューナ製品市場でトップ企業としてのシリコンラボの地位は強固なものとなりました。現在、世界テレビ製造企業上位 10 社のうち 9 社に、シリコン TV チューナを出荷しています。」

シリコンラボのチューナはほとんどすべての一流テレビ・メーカーに採用されており、シリコン TV チューナ市場の No. 1 シェアを誇ります。シリコンラボは、最高の性能と最低のシステム・コストの両方を提供することで、他の供給業者に比べて、大きな技術的優位性および市場優位性を維持しています。今後も、TV チューナ・ポートフォリオへの投資を続け、新しいお客様と既存のお客様に対して、最新鋭の TV チューナのメリットの拡大に努めます。

### シリコン・ラボラトリーズ社について

シリコン・ラボラトリーズ社(Silicon Laboratories Inc.、本社: 米テキサス州オースチン、[www.silabs.com](http://www.silabs.com))は、卓越したアナログ設計技術で高性能なミックストシグナル IC を幅広いアプリケーション向けに設計する、業界大手半導体メーカーです。シリコン・ラボラトリーズ社の多様な高集積製品と特許は、ミックストシグナル設計において長年にわたる経験と実績を有する業界最先端のエンジニアリング部門が開発しています。シリコン・ラボラトリーズ社は、北米、ヨーロッパ、アジアの各地に設計、エンジニアリング、マーケティング、販売、アプリケーションの拠点を置いています。会社概要・事業内容の詳細は、[www.silabs.com](http://www.silabs.com) をご覧ください。

### ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

###

CMEM, Silicon Laboratories, Silicon Labs 及び Silicon Laboratories ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

### 報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ社 Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: (米国)1-512-532-5871 E メール: [dale.weisman@silabs.com](mailto:dale.weisman@silabs.com)

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs> 公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>

シリコンラボ製品紹介サイト [www.silabs.com/parametric-search](http://www.silabs.com/parametric-search).

ミアキス・アソシエイツ 河西

TEL: 0422-47-5319 E メール: [kasai@miacis.com](mailto:kasai@miacis.com)

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K.

TEL: 03-5460-2411(代表) [www.silabs.com](http://www.silabs.com)